

## ■製品の特徴

一般のクォーツ式腕時計はボタン電池で動きますが、セイコー-KINETICは「時計を振る」ことによって内蔵された発電機が回され、発電した電気をキネティックE.S.U.に蓄えて時計を動かすというSEIKO独自の機構を持ったクォーツ時計です。従って、電池交換の必要はありません。あと何日動かすかを針の動きでお知らせするインジケータ付きです。フル充電で7日間以上動き続けます。

## △注意

- あなたの腕の動きを電気に変換して蓄える方式です。静止したままでは充電されません。
- 目安として一日10時間以上の携帯をおすすめします。
- 充電量が残り少なくなり、秒針が一度に2目盛ずつ運針(以下「2秒運針」と略します)してお知らせします。「●充電のしかた」をよくお読みになって充電してください。

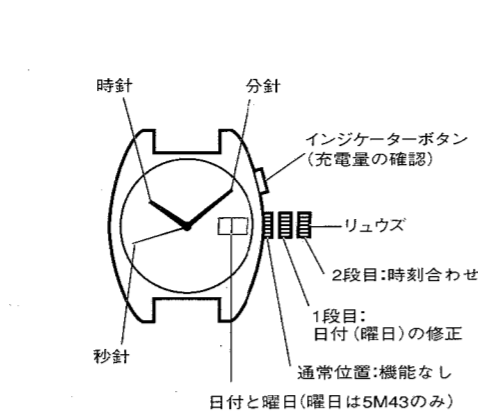
〈例〉インジケータの表示が「20秒」を示した場合は、約4日間～約7日間の持続時間があるという意味になります。約4日間以上の持続時間があることになり、約4日～7日の幅をもった表示になりますので、4日ちょうどなのか5、6、7日のどの程度かはわかりません。

秒針の早送り量	5秒	10秒	20秒	30秒
充電持続期間	約6時間～約2日	約2日～約4日	約4日～約7日	約7日以上

インジケータの表示が「20秒」を示した場合は、約4日間～約7日間の持続時間があることになり、約4日間以上の持続時間があることになり、約4日～7日の幅をもった表示になりますので、4日ちょうどなのか5、6、7日のどの程度かはわかりません。

インジケータで示す持続時間は目安としてお使いください。インジケータの表示が実際の持続時間と異なる場合があります。  
 ※早送り後、秒針はその位置にとどまり、その後は正確な時刻を示します。  
 ※インジケータは2回まで連続してご使用できます。つまり、秒針が充電量を示し、一時的に留まっている最中にもう一度ボタンを押すと、再び秒針が早送ります。よって「10秒」の表示をした場合は、1回目と2回目とで20秒分早送りすることになります。充電量はあくまでも「10秒表示」分の意味です。もう一度確認する場合は、秒針が通常運針になってからボタンを押してください。  
 ※2秒運針時は、インジケータ機能はありません。

## ■各部の名称とはたらき

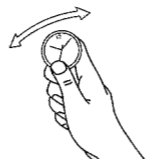


※モデルによっては「ボタン」と「リュウズ」の位置が異なるものもあります。

## ■ご使用にあたって ●充電のしかた

• 止まっている時計を動かす場合や、充電量が少なくなった場合に行ってください。

① 時計を下の方のように矢印の方向に振ってください。1秒間に2往復のリズムで、約100回(往復)振ってください。約6時間分の蓄えができたこととなります。この時、秒針の動きは2秒運針から通常の1秒運針になります。



※ 1秒間に2往復程度の早さで、約20cm位の距離を往復させる様に振っていただくことが最も効果的です。  
 ※ 極端に早く激しく振っても効率の良い充電はできません。  
 ※ 発電機を回す回転音の音が聞こえますが異常ではありません。

## ●充電量を調べるには? (インジケータ)の使いかた

- 発電し蓄えられた充電量を調べることができます。
- 今からどのくらい動き続けるか(持続時間)が分かります。
- ボタンを押すと運針の秒針が早送りし、その早送りする秒数で持続時間を示します。
- 携帯中に充電状態を確認する時や腕から外しておく時など、あとどのくらい動き続けるかを確認できます。

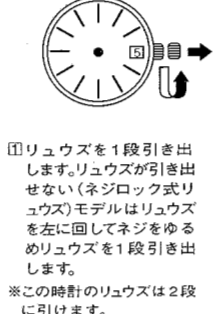
## 〈インジケータが表示する意味〉

インジケータはキネティックE.S.U.に蓄えられた充電量を調べ、4段階の表示で示します。但し、段階的に幅を持った表示のため時計が動きつづける時間を細かくは表示できません。

- ※ 蓄えられた充電量はインジケータで調べることができます。(→この右「インジケータの使いかた」を参照)
- ※ 手振りによる充電直後はインジケータの示す充電量が若干多めに出現する可能性がありますので、10～15分後に再度ご確認ください。
- ※ フル充電状態からさらに充電しても過充電防止回路が働きますので、安心してお使いいただけます。

## ■ご使用方法 ●日付の合わせかた (5M42の場合)

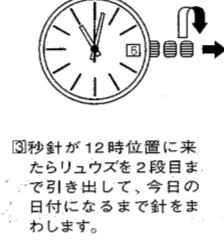
充電ができれば、日付を合わせてください。



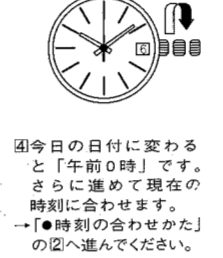
※この時計のリュウズは2段に引けます。  
 ※午後9時～午前1時までには日付を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせると、翌日にも日付が変わらなことがあるので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。



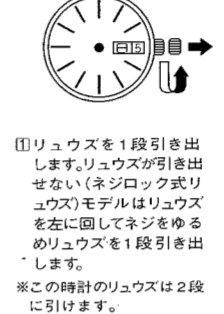
②リュウズをまわして前の日の日付にセットします。



③秒針が12時位置に来たらリュウズを2段目まで引き出して、今日の日付になるまで針をまわします。



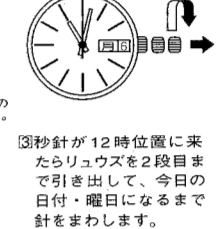
④今日の日付が変わると「午前0時」です。さらに進んで現在の時刻に合わせます。



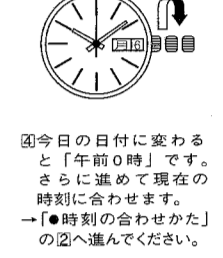
※この時計のリュウズは2段に引けます。  
 ※午後9時～午前1時までには日付を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせると、翌日にも日付が変わらなことがあるので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。



②リュウズをまわして前の日の日付・曜日にセットします。



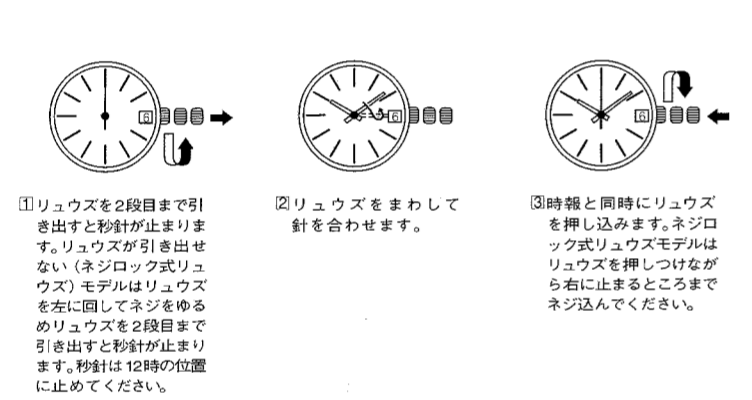
③秒針が12時位置に来たらリュウズを2段目まで引き出して、今日の日付・曜日に合わせるまで針をまわします。



④今日の日付が変わると「午前0時」です。さらに進んで現在の時刻に合わせます。

※月末の日付修正について  
 2月(1カ月が28日)うるう年は29日)と小の月(1カ月が30日)では、月末または翌月の1日に、日付の修正が必要になりますので日付を合わせてください。

## ●時刻の合わせかた



※午前・午後を間違えないように合わせてください。(日付は24時間に1度変わるように設定されています)  
 ※クォーツは機械時計と機構が異なりますので、正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから、逆にもどして合わせてください。  
 ※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL117が便利です。

## ●使用電源(キネティックE.S.U.)について

この時計は一般の電池の代りに専用のキネティックE.S.U.を電源として使用していますので、電池交換は不要です。

破裂、発熱、発火などの恐れがありますので、一般の銀電池は絶対に組み込まないようご注意ください。

●時計を保管する際、リュウズを引き出して運針を止めてもIC制御の電流が消費されるため、充電量(持続時間)の維持はできませんのでご注意ください。

## ■ルミブライトについて

「お買い上げの時計がルミブライトつきの場合」  
 ・ルミブライトは放射性物質等を全く含まない環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)物質を使用しています。ルミブライトは太陽光や照明器具の明りを短時間(約10分間:500ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で長時間(約3～5時間)光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度(明るさ)は時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合により光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。

## ■使用上の注意とお手入れの方法

### △注意

- 日常のお手入れ
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に触れています。汚れたままにしておくこととサビで衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので常に清潔にご使用ください。
  - 時計を外したときは、柔らかい布などで汗や水分をふき取るだけで汚れやケース、バンド、及びバックキンの寿命が違ってきます。
- <革バンド>
- バンドは、柔らかい布などで取り取るように軽くふいてください。こするようにつぶくと色が落ちたり、ツヤがなくなったりする場合があります。
- <金属バンド>
- 金属バンドはときどき柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いなどのお手入れをお願いします。その際に非防水の時計の場合には時計本体に水がかからないようご注意ください。
- <軟質プラスチックバンド>
- ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには石鹸水で洗ってください。化学製品でするので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。
  - 非防水時計は、水(水道の水はぬ、雨、雪など)や多量の汗にご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には吸水性のよい布などで水分をふきとってください。
  - 日常生活用強化防水時計は海水中等での使用のあと、化学薬品類を使用せず、ためた真水で洗ってください。
  - 回転ベゼルつき時計の場合、ベゼル下に汚れなどがたまり、回転が重くなる場合がありますので清潔にご使用ください。
- <シリコンバンド>
- シリコンバンドは柔軟性に優れ、肌触りの良い特徴をもっていますが、材料の特性上、特に下記の点にご注意下さい。
- 材料の特性上、バンドに汚れが付きやすく、しみこんだりして、変色を生じることがあります。汚れた場合は、ぬれた布やウエットクリーニングティッシュ等ですくすくふきとってください。
  - 他の材料に比べ、亀裂が生じた場合そこから切れてしまう恐れがあります。鋭い鋭い刃物などで傷をつけない様、ご注意ください。
- △注意
- かぶれやアレルギーについて
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
  - かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
  - かぶれの原因として考えられるのは、1. 金属・皮革に対するアレルギー
  - 2. 時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗等です。
  - 万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し医師にご相談ください。

## 保管について

- 「-10℃～+60℃からはずれた温度」下では機能が低下したり停止する場合があります。
- 磁気や静電気の影響があるところに放置しないでください。
- 極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- 強い振動のあるところに放置しないでください。
- 薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。(薬品の例: ペンジン、シンナー、などの有機溶剤およびそれらを含有するもの、ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など水銀、ヨウ素系消毒液など)
- 温泉や防虫剤の入ったひきだしなど特殊な環境に放置しないでください。

## △注意

時計の防水表示	使用例	防水の基準	両方泳類など日常生活で予想される「水がかかる」程度	水に関係のない仕事(農水産、園芸、食業など)ヤスゴツ(水泳やヨット)で使用できる程度	空気ボンベを使用しない潜水(スキューバダイビング)や入浴に使用できる。	空気ボンベを使用する潜水(スキューバ潜水)に使用できる	ヘリウムガスを使用する潜水方式(飽和潜水)に使用できる
表示なし 表示なし WATER RESIST	非防水	防水	×	×	×	×	×
表示なし WATER RESIST 3BAR	日常生活用防水(3気圧防水)	防水	○	×	×	×	×
表示なし WATER RESIST 5BAR	日常生活用強化防水(5気圧防水)	防水	○	○	×	×	×
表示なし WATER RESIST 10BAR	日常生活用強化防水(10気圧防水)	防水	○	○	○	×	×
表示なし WATER RESIST 20BAR	日常生活用強化防水(20気圧防水)	防水	○	○	○	×	×

## 入浴について

10気圧以上の防水の場合、時計をつけたまま入浴してもかまいませんが下記のことにご注意下さい。

- 時計に、石けんやシャンプーがついた状態で、リュウズ操作やボタン操作を行わないでください。(防水機能が維持できなくなる場合があります)
- 温水で時計が温まると、多少の進み、遅れを生ずることがあります。ただし、常温にもどれば精度はもとにもどります。

## △警告

- 日常生活用防水(3気圧)の時計は、水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
  - 日常生活用強化防水(5気圧)の時計は、スキューバダイビングを含めて全ての潜水に使用できません。
  - 日常生活用強化防水(10・20気圧)の時計は、飽和潜水/空気潜水には使用できません。
- その他、携帯上ご注意ください
- バンド着脱の際に中留などで爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
  - 転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
  - 特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますのでご注意ください。
- △注意
- 提げ時計やペンダント時計の場合は、ひもやチェーンによって大切な衣類や手・首などを傷つけることがありますのでご注意ください。

## 定期点検について

ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の点検調整をおすすめします。定期的な点検により目に見えない部分の原因となる損傷を未然に防ぎ、より安心してご使用いただけます。保油状態・汗や水分の侵入などの点検をお買い上げ店にご依頼ください。点検の結果によっては分解掃除を必要とする場合があります。

- 部品交換の時は、「セイコー純正品」とご指定ください。
- 定期点検の際にはバックキンを交換もあわせてご依頼ください。

## ■こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった	充電した電気エネルギーがなくなった	「●充電のしかた」を参照し充電してください。
時計が遅れる	寒いところ、または、暑いところへ放置した	常温に戻れば正常な状態に戻ります。時計を合わせ直してください。(「●時刻の合わせかた」参照)
ガラスのくもりが消えない	バックキンの劣化などにより時計内部に水分が入った	お買い上げ店にご相談ください。
秒針が2秒運針をしている	充電した電気エネルギーが残り少なくなった	6時間以内に止まる可能性がありますので「●充電のしかた」を参照し充電してください。
毎日携帯しているのに、インジケータの表示が10秒以上にならない	1日の携帯時間がやや短いか腕をほとんど動かさない行動である	なるべく長く携帯してください。1日10時間を目安に約3日以上携帯をお願いします。インジケータ表示で20～30秒分の充電量が確保できると考えられます。
日付(曜日)が日中に変わる	時刻合わせが12時間ずれている	12時間針を進めて時刻を合わせてください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

## ■製品仕様

- 水晶振動数 : 32,768Hz (Hz=1秒間の振動数)
  - 携帯精度 : 平均月差±15秒  
※5℃～35℃において腕につけた場合
  - 作動温度範囲 : -10℃～+60℃
  - 駆動方式 : ステップモーター式
  - 使用電源 : キネティックE.S.U. (※1参照) 1個
  - 駆動持続時間 : フル充電(インジケータ30秒表示)から止まりまで  
→約7日以上  
→2秒運針になってから止まりまで  
→約6時間
  - 充電量表示機能つき (インジケータ)
  - 電子回路 : 発振・分周・駆動・充電制御回路 (C-MOS-IC) 1個
  - 発電システム 小型交流発電機
- ※1.キネティックE.S.U.とは KINETIC ELECTRICITY STORAGE UNIT (キネティックエレクトリシティストレージユニット) の略。電池交換不要のキネティックムーブメントに使用されている電源の名称です。  
 ※2上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ■アフターサービスについて

- 万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- 保証期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店であらうかまわっておりません。なお、ご不明の点は「セイコー株式会社お客様相談室」「セイコーサービスセンターお客様相談係」にお問い合わせください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

## ■補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。(補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。)
- 修理可能な期間をご使用条件によりいちはるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- 修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。